

3. 地域連携や利便性の向上に向けた様々な取り組み

東郷町立図書館の予約図書の貸出・返却サービスをはじめとした地域とのつながりを創出、また次世代モビリティやコインロッカーなどの新しい取り組みを行い、お客さまに便利な施設を目指します。

①図書館、行政サービス機能を兼ねた東郷町のコミュニティスペース 『LivR TOGO（リーブルトウゴウ）まちの窓口』（ららぽーと初）

ららぽーと初の取り組みとして、図書館の予約図書の貸出や返却を行うことのできる東郷町立図書館の窓口を設置します。また、事前に予約した住民票の受け取りなどの行政サービス機能を提供します。



▲『LivR TOGO まちの窓口』

②東郷町とのイベント連携

東郷セントラル開発の一貫でもあるららぽーと愛知東郷では、開業後もさまざまな取り組みを東郷町と連携して展開します。東郷町の自然豊かな風景写真を一般公募し施設内に展示する他、「東郷町文化産業まつり」をはじめとした季節行事など、年間を通して多種多様なイベントで地域との連携を図ります。

※東郷セントラル開発：「人とまち みんな元気な 環境都市」を目指す町の総合計画



▲「東郷町文化産業まつり」

③金城学院大学および東海学園大学との連携

名古屋市守山区にキャンパスを構える金城学院大学、名古屋市天白区およびみよし市にキャンパスを構える東海学園大学との連携を行います。アクティブ・ラーニングとして、現役の学生ならではの視点を活かした「ららぽーと愛知東郷」の販促アイデアなどを提案いただきます。また、サークルなどの団体にはイベント出演などご協力いただきます。



金城学院大学



④自動運転バスの実証実験（ららぽーと初）

ららぽーと初の自動運転バスの実証実験を行います。ららぽーと愛知東郷に隣接して設置される東郷町バスターミナルを発着点として、自動運転バスを用いた実証実験を行い、お客さまの利便性向上、地域の交通課題の解決に向けた取り組みを進めてまいります。

※運行開始時期・ルートは現在調整中です。



▲自動運転バス

⑤高齢者向けショッピングカートや親子向け館内移動カートとして利用可能な館内モビリティを導入（ららぽーと初）

長時間歩くことが難しいご高齢のお客さまやお子さま連れのお客さまに嬉しい館内モビリティを設置。簡単な操作でご利用いただけるため、どなたでも使用することができます。大型のカゴやショッピング袋を掲げられる大型フックもついており、荷物の心配をせずにお買い物をお楽しみいただけます。

※今後導入予定です。



▲館内モビリティ
カートモード



▲館内モビリティ
親子乗り

⑥お買い物中に便利な次世代型コインロッカーを設置（ららぽーと初）

お買い物をするときや、大荷物の日には手荷物を預けるのにご利用いただけるコインロッカーを設置。スマートフォンで空き状況の確認や事前予約ができるため、空いているコインロッカーを探し回る手間が省けます。また、キャッシュレス決済にも対応し、荷物で手が塞がっていてもスムーズに利用することが可能です。スマートフォン完結型のため、鍵を失くす心配もありません。